令和4年第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

日 時 令和4年8月31日(水) 午前10時から

場 所 磯子区役所 7階 701・702 会議室

次 第

- 1 座長あいさつ 市会議員 山本 尚志
- 2 議 題
 - 議題1 令和3年度磯子区個性ある区づくり推進費の決算について
 - 議題2 令和4年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行状況について
 - 議題3 令和5年度磯子区予算編成の考え方(案)について

区づくり推進横浜市会議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月25日 最近改正 平成25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市会議員会議(以下「会議」という。)を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市会議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業(区内において局が行う事業及び区配事業を含む)に関して必要に応じ協議する。

5 説明員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3)個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事務等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

附則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。



議題1 令和3年度磯子区個性ある区づくり推進費の決算について

1	決算概要•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	
---	-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

2 自主企画事業等決算状況一覧・・・・・・・・・・・・3

令和4年 8 月 磯 子 区

1 決算概要

(1) 総括表

(単位:円)

区分	当初予算額	決算額	差引
自主企画事業費	96, 055, 000	92, 736, 619	3, 318, 381
統合事務事業費	49, 101, 000	46, 108, 373	2, 992, 627
統合事務費	25, 830, 000	25, 555, 608	274, 392
統合事業費	23, 271, 000	20, 552, 765	2, 718, 235
区庁舎・区民利用施設管理費	700, 043, 000	699, 630, 277	412, 723
合 計	845, 199, 000	838, 475, 269	6, 723, 731

(2) 事業区分別内訳

ア 自主企画事業費

(単位:円)

	区 分	当初予算額	決算額	差引								
		53, 083, 000	53, 512, 701	△ 429, 701								
I	地域の力と魅力にあふれるまち	自治会町内会振興事業										
		商店街にぎわいづくり事業 など15事業										
		25, 034, 000	17, 724, 046	7, 309, 954								
П	ともに支えあう、暮らしやすいまち	磯子区地域福祉保健計画策定·推進事業										
		高齢者みんなで支えるまちづくり事業 など10事業										
		17, 938, 000	21, 499, 872	\triangle 3, 561, 872								
Ш	安全・安心なまち	地域と一緒につくる防災・減災事業										
		地域・学校防犯力強化事業 など9事業										
	計	96, 055, 000	92, 736, 619	3, 318, 381								

イ 統合事務事業費

(ア) 統合事務費

(単位: 円)

区 分	当初予算額	決算額	差引
統合事務費	25, 830, 000	25, 555, 608	274, 392

(イ) 統合事業費

(単位:円)

区分	当初予算額	決算額	差引
広報よこはま磯子区版発行事業	10, 972, 000	9, 064, 502	1, 907, 498
区民相談事業	2, 540, 000	2, 510, 407	29, 593
クリーンタウン事業	2, 390, 000	2, 201, 088	188, 912
消費生活推進事業	799, 000	758, 292	40, 708
スポーツ推進委員支援事業	2, 704, 000	2, 338, 557	365, 443
青少年指導員協議会支援事業	2, 144, 000	2, 138, 293	5, 707
学校・家庭・地域連携支援事業	1, 150, 000	1, 142, 528	7, 472
緊急時情報システム運用事業	572, 000	399, 098	172, 902
計	23, 271, 000	20, 552, 765	2, 718, 235

ウ 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:円)

区分	当初予算額	決算額	差引
区庁舎等	157, 497, 000	164, 422, 850	△ 6, 925, 850
[総合庁舎、区民活動支援センター等]	101, 101, 000	101, 122, 000	<u></u>
土木事務所	10, 522, 000	11, 237, 925	△ 715, 925
[磯子土木事務所]	10, 522, 000	11, 251, 325	△ 110, 525
公会堂	58, 069, 000	57, 541, 030	527, 970
[磯子公会堂(1館)]	56, 009, 000	57, 541, 050	521, 910
地区センター	167, 033, 000	167, 341, 000	A 200 000
[地区センター(4館)]	107, 055, 000	107, 341, 000	△ 308,000
青少年施設	0 050 000	0 050 000	0
[こどもログハウス(1か所)]	8, 959, 000	8, 959, 000	0
区民文化センター	121 160 000	121 160 000	0
[杉田劇場(1館)]	131, 168, 000	131, 168, 000	0
老人福祉センター	49 994 000	21 074 402	11 200 507
[老人福祉センター(1館)]	42, 284, 000	31, 074, 493	11, 209, 507
コミュニティハウス	70 954 000	70 001 000	20 107
[コミュニティハウス (7館)]	70, 254, 000	70, 221, 893	32, 107
区スポーツセンター	46 904 000	46 904 000	0
[磯子スポーツセンター (1館)]	46, 204, 000	46, 204, 000	0
その他 (広場・遊び場等)			
[子どもの遊び場(2か所)、	468, 000	580, 200	\triangle 112, 200
町のはらっぱ (4か所) 等]			
区庁舎・区民利用施設修繕費	7 505 000	10 070 000	A 9 904 996
[小破修繕経費]	7, 585, 000	10, 879, 886	△ 3, 294, 886
計	700, 043, 000	699, 630, 277	412, 723

2 自主企画事業等決算状況一覧

【新規:新規事業、重点:重点事業】

【新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業は「*」を補記しています。】

I 地域の力と魅力にあふれるまち

【予算額 53,083,000 円】 【決算額 53,512,701 円】

事業名	事業內容
1 自治会町内会 ICT 利	自治会町内会に対し、ICT利活用導入に係る費用の補助や、ICTに関する出張講座等を行い、オン
活用支援事業 新規 重点	ラインでの会議や活動、情報の共有をはじめとした新しい地域活動を提案・支援しました。
	(1) <u>ICT利活用導入補助事業《12団体》</u>
[予算額:4,800,000円]	(2) <u>I C T に関する出張講座等</u> の実施
[決算額: 2,851,500円]	<u>相談会</u> 《全9回(<u>7回実施</u> 、2回中止)》*
	<u>出張講座</u> 《全 12 回(<u>5 回実施</u> 、 7 回中止)》*
<地域振興課>	なお、代替としてテキストの配付を実施

2 自治会町内会振興事業

自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めたほか、自治会町内会長等に感謝の意を表し、行政と地域との信頼関係を深めました。

[予算額:5,298,000円] [決算額:9,288,565円]

また、令和3年度は、自治会町内会が安全に活動を実施できるよう新型コロナウイルス感染症対策と [予算額:5,298,000円] して非接触型温度測定・消毒器等の購入支援を行いました。

<地域振興課>

(1) 自治会町内会支援事業

- ア 加入申込書 (多言語版含む)・活動案内冊子の配布
- イ 会計講習会 《全3回(全て実施)》
- ウ 広報講習会 《全3回(1回実施、2回中止)》
- エ 区連会資料の配送委託
- (2) 自治会町内会長感謝会《全1回(中止)》*
 なお、代替として、受賞者を訪問し表彰
- (3) 自治会町内会役員等表彰《6~7月実施済》
- (4) 掲示板設置等補助事業《21件》
- (5) 自治会町内会新型コロナウイルス感染症対策補助事業《12団体》

3 磯子まつり事業

[予算額:4,300,000円]

[決算額: 241,807円]

区民・区内活動団体、区内企業等で構成する委員会が主体となり、区民の皆様の磯子区への愛着と一体 感を醸成するために開催している磯子まつりは、新型コロナウイルス<u>感染症の状況を考慮し、磯子まつ</u> り振興委員会にて、中止が決定されました。*

<地域振興課>

4 商店街にぎわいづ くり事業 重点

磯子区商店街連合会と連携し、磯子区の商店街の魅力を発信することにより、商店街を含めた地域コ ミュニティの活性化を図りました。

[予算額:4,450,000円] | (1) 商店街朝市《全7回(全て中止)》*

[決算額:4.155.612円] ア 区役所屋外駐車場等

イ 日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場

<地域振興課>

- (ア) 春祭り会場
- (イ) 夏祭り会場
- (2) 商店街魅力発信イベントの実施《10~11月》 磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗を巡ることで商店街 の魅力を知っていただくイベントを実施
- (3) 商店街マップの配布

商店街を紹介する「いそご商店街MAP」を更新・印刷し、商店 街や区役所窓口、イベント等で配布することで、年間を通じて商店 街の情報及び魅力を発信

「いそご商店街宝くじ」



「いそご商店街MAP」

5 健民祭応援事業

地域の連携力を強化するため、地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」については、一部地区 で規模の縮小や開催内容の変更を行ったうえで実施しました。

[予算額:2,714,000円] 「決算額: 582,004円]

《全9地区(3地区実施、6地区中止)》*

<地域振興課>



「洋光台地区ミニ健民祭 (洋光台)」

6 区民スポーツ振興 事業

スポーツを通じた区民の健康づくりを促進するため、磯子区スポーツ協会加盟団体等が開催する区民 スポーツ大会や教室を支援しました。

また、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成の取組を実施しました。

[予算額:1,610,000円] 「決算額: 856.778円]

(1) 各種団体が開催する区民スポーツ大会や教室の支援 《少年野球・綱引・剣道大会等 12事業》*

<地域振興課>

(2) 区内公共施設にて、東京2020オリンピックのコミュニティライブ サイトとして競技の中継やステージイベントなどを開催《中止》 なお、代替の取組として下記を実施

ア 公式マスコットキャラクターのぬいぐるみ、聖火トーチ・ユニフォーム、パネルの展示《 $5\sim9$ 月、12月》

イ 応援用ハリセン等応援グッズの提供《7月》

ウ ボッチャ競技体験コーナーの設置《12月》



「ボッチャ競技体験」

7 地域文化活性化事

業

重点

[予算額:1,844,000円]

[決算額:1,279,622円]

<地域振興課>

地域で文化活動をしている団体への支援として、発表の場、鑑賞の場の提供や、いそご芸術文化祭への助成を行いました。

- (1) いそご芸術文化祭への助成《全8団体》*
- (2) 区民ホールギャラリー《全39団体》
- (3) 読書活動推進イベント《中止》*
- (4) 第8回 ISOGO ダンスまつり《10月》



「第8回 ISOGO ダンスまつり」

「区民のちから」発 揮・活用事業

[予算額:1,307,000円]

<地域振興課>

地域の課題を「区民のちから」で解決していくために、いそご区民活動支援センターを中心に、地域活 動の担い手を育成するとともに、講座の実施や情報紙・ホームページを活用した情報提供により、活動グ ループ・団体を支援しました。

「**決算額:1.182.244 円**] (1) 活動参加促進事業

ア 担い手育成講座・入門編《1コース 全5回(全て実施)》

イ ボランティア応援隊事業

(2) 運営支援事業

- ア 担い手育成講座・スキルアップ編《全2回(全て実施)》
- イ 交流会《全2回(1回実施、1回中止)》*
- ウ いそご地域活動フォーラム《6月》
- エ スペース・機材の提供
- オ 情報紙「いそつな」の発行

活動に関する情報の収集・相談窓口での提供



「いそご地域活動フォーラム」

元気な地域づくり推進事業【市民局から区配 1.387,000円】

身近な地域における活動を積極的に支援するとともに、自治会町内会をはじめとする様々な団体が連携して課題解決に取り組 む地域を広げていくため、「人材づくり」や「組織づくり」など地域の取組を支援しました。

(1) いそご地域づくり塾《全5回(全て実施)》

専門家による講義や実践者からの学び、受講生によるワークショップなどを通して、地域の課題解決や魅力づくりを進める 力を養うことを目的とした連続講座「いそご地域づくり塾」を実施しました。

(2) 地域運営補助金

自治会町内会を含む複数の団体が連携した多世代交流や青少年育成などの取組を支援しました。《3団体》

【補助金の概要】

ア補助金額 1年目50万円・2年目40万円・3年目30万円

イ 補助期間 最大3年間

9 区の魅力創出・発信 事業

磯子区の魅力を改めて区内外へ広く発信することで、区の魅力の再発見・PRにつなげ、区民の磯子区 への愛着を醸成するとともに、区外からの誘客を促しました。

[予算額:2,403,000円] (1) 磯子区の魅力発信

「決算額:2.038.921円]

令和2年度に製作のプロモーションパンフレットを基に、スマートフォンからも閲覧しやすい、ス タイリッシュなホームページを製作し、磯子区の魅力を発信

<区政推進課>

- (2) 企業等連携推進事業 親子対象の企業見学バスツアーの実施《全2回(全て中止)》*
- (3) 堀割川の魅力づくり活動支援 地域団体によるイベント・広報活動等の支援

10 環境行動推進事業

温室効果ガスの排出抑制や都市の"緑化"などの環境行動を促進するため、省エネや緑化など、様々な普 及・啓発活動を推進しました。

「予算額:4.292.000円]

「決算額:4.565.680円] | (1) いそごECOアクション事業

<地域振興課>

ア 環境行動啓発イベント <区政推進課>

- (ア) いそご打ち水応援プロジェクト《9月》
 - (イ) こども向け普及啓発講座《11月》
 - (ウ) いそごこどもエコフェスタ《12月》
 - イ 区内保育・教育機関・公共施設等へのグリーンカーテンの育成 支援《51 か所》
- (2) 磯子のまち花いっぱい事業 (ガーデンネックレス横浜関連事業) ア 花の種配布事業
 - (ア) 区民向けに花の種の配布《5~3月》
 - (イ) 花の育て方講座の実施《全2回(全て実施)》
 - イ 花と緑の維持管理
 - (ア) 区役所前の花時計の植替え《全6回(全て実施)》
 - (イ) 駅前の花苗の植替え《全12回(全て実施)》



「いそごこどもエコフェスタ」

市民や企業と連携した緑のまちづくり事業【環境創造局から区配 1,514,034円】

- (1) 公園の魅力向上事業
 - ア 公園愛護会活動 P R 事業 公園愛護会の活動を周知する看板の製作、設置《35 か所》
 - イ 区の花コスモスPR事業 区内の公園愛護会及び公園の指定管理者へコスモスの種を配布し、公園で育成《34 か所》

温暖化対策プラス事業【温暖化対策統括本部から区配 867,900円】

ミストシャワー設置事業 移動型ミストシャワー装置の公共施設等での活用《8~9月》

11 まちの美化推進事 業

[予算額: 2, 215, 000 円]

<地域振興課>

環境行動を促進するため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づく3R(リデュース・リユース・リサイク ル)について、様々な普及・啓発活動を推進しました。また、区内美化推進重点地区等での清掃及びポイ 捨て防止啓発を行い、清潔できれいな街づくりを推進しました。

[決算額: 2, 205, 358 円] | (1) ヨコハマ3R夢アップ推進事業

ボランティア団体や事業者、資源循環局磯子事務所と連携し様々 な機会や手法により啓発活動を実施

- ア イベント等の機会を活用した啓発活動《10回》*
- イ 環境教室《4回》* 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動
- ウ 施設見学会《中止》*
- エ リサイクル工作教室《中止》*
- (2) 周辺清掃事業
 - ア 磯子駅周辺において、交通事業者や周辺事業者の協力による清 掃活動の実施《254回》
 - イ 磯子駅周辺において、拾ったごみの量と質でポイントを競い合 うイベント (スポGOMI) の開催《全1回 (中止)》*



「磯子区環境パネル展」

12 バス路線基礎デー タ調査事業 新規

[予算額:1,500,000円]

<区政推進課>

路線バス事業については、利用者の減少や運転手不足に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大によ り減便、廃止などの影響が出ています。一方で区民からは路線バスの増便、新設など利便性の向上を求め る声が寄せられており、路線バス事業を取り巻く状況と区民のニーズに大きな隔たりができています。

こうした状況を踏まえ、区内のバス路線の基礎的な情報について執行方法を工夫したうえで収集、整 [決算額: 108,350 円] | 理するととともに、路線バス事業を取り巻く状況を区民に理解していただき、路線バスの利用、維持につ ながる広報を行いました。

- (1) バス路線基礎データ調査 区内バス路線の系統数や便数等の基礎情報の収集、整理
- (2) 広報

広報よこはま磯子区版 2022 (令和4) 年3月号に、本事業の調査結果を交えながら、区内のバス情 報に関する広報を実施

人権啓発研修を通じて人権感覚をみがき、区民応対向上への取組を進めました。また、より利用しやす

い区庁舎とするため、当初の予定を拡充して環境整備を行い、区民満足度の向上を図りました。

13 区民満足度向上事 業

「**予算額**: 7.171.000 円] | (1) 区研修事業

[決算額:13,677,167円]

<総務課>

<戸籍課>

<保険年金課>

<高齢・障害支援課> く生活支援課>

ア 人権啓発研修《6~2月》、 人権啓発講演会の開催《全1回(中止)》*

なお、代替として区役所1階区民ホールにて人権パネル展を実施 $\langle (3 \sim 4 \, \text{月}) \rangle$

イ 応対力向上研修《9月》 実際の窓口対応を外部アドバイザーが点検し、その場で改善指 導等を行う研修を実施

(2) 区庁舎の環境整備

区庁舎内のサイン改修、戸籍課の待合フロア改善、生活支援課窓 口のプライバシー保護の強化など来庁者がより利用しやすい庁舎環 境の整備



「健診フロアの案内表示」

<u></u>	
14 区づくり経営事業	区民ニーズを踏まえ、区の行政運営を効果的・効率的に推進するため、主要事業の企画・進行管理、区
	内事業の総合調整及び各種事業の評価・検証、生活環境や地域活動などに関する区民意識の調査等を実
[予算額:4,003,000円]	施しました。
[決算額:3,495,172円]	
	(1) 運営方針の策定、周知《5月》
<区政推進課>	(2) 事業評価委員会《全3回(全て中止)》*
	(3) 区民意識調査《調査9月 報告書公表1月》
15 広報・案内事業	統計白書の作成や庁舎案内窓口での来庁者案内を行いました。また、安心してご利用いただけるよう
	アクリル板を設置する等、新型コロナウイルス感染症対策を講じた案内窓口を整備しました。
[予算額:5,176,000円]	
[決算額:6,983,921円]	(1) 暮らしのガイドなど各種ご案内の転入者等への配布
	(2) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書(いそごポケット)」の発行
<総務課>	《2月》
<区政推進課>	(3) 来庁者への親切丁寧な庁舎案内を実施

Ⅱ ともに支えあう、暮らしやすいまち

【予算額 25,034,000円】 【決算額 17,724,046円】

業名 事 業 内 事 容 「誰もが幸せに暮らせるまち」を目指して、地域の福祉保健活動の支援や計画の策定・普及啓発を行 16 磯子区地域福祉保 **健計画策定・推進事業**│い、「第4期磯子区地域福祉保健計画(スイッチON磯子)」(計画期間:令和3年度~令和7年度)を推 重点 進しました。第4期計画は7月の策定・推進検討会を経て、9月に確定・公表しました。 [**予算額**: 6,899,000 円] | (1) 支援事業 ア 策定・推進検討会《全3回(2回実施、1回中止)》* [決算額:6,057,937円] イ スイッチON磯子補助事業 <福祉保健課> (ア) 地域支えあい事業《9地区》 (イ) 各地区別計画推進組織《9地区》 (ウ) 地区別取組事業《9地区・92事業交付》 ウ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修 《全2回》 エ 地域支えあい事業訪問員全体研修会《全1回(中止)》* 「高齢者の集い(岡村)」 なお、代替として研修動画を作成《3月》し、令和4年5月に 動画配信を実施 (2) 普及啓発事業 ア 広報媒体等による啓発 イ 啓発グッズ配布による計画の普及啓発

17 区民の健康づくり 応援事業

[予算額: 2, 100, 000 円]

<福祉保健課>

区民が自らの健康に関心を持ち、主体的な健康づくりを身近な場所で実施できるよう、健康づくりに 関する知識や技術の普及・啓発を行いました。さらに、身近な地域での健康づくり活動を進めていくた め、保健活動推進員や食生活等改善推進員の人材育成を行い、活動を支援しました。

[決算額:1,085,027円] | (1) <u>出張!健康づくり応援隊</u>《全3回 中止》*

地域での催しに出張し、保健活動推進員や食生活等改善推進員とともに健康づくりに関する啓発を 実施

- (2) がん検診啓発事業《中止》* 医師会・区内医療機関と連携したがん検診・特定健診受診勧奨
- (3) 保健活動推進員関連事業
 - ア 保健活動推進員研修《全3回(2回実施、1回中止)》*
 - イ 保健活動推進員活動支援
- (4) 乳幼児食育事業
 - ア 出張栄養相談《全12回(10回実施、2回中止)》*
 - イ はじめての離乳食教室《全12回(11回実施、1回中止)》*
 - ウ おいしいお話よみきかせ《全2回(全て実施)》
- (5) 食生活等改善推進員(ヘルスメイト)活動支援事業

18 高齢者みんなで支 えるまちづくり事業

[予算額:1,496,000円]

[**決算額**: 1, 724, 917 円] (1) 認知症普及啓発

<高齢・障害支援課>

超高齢社会が進み、団塊の世代が後期高齢者になる 2025 年に向け、高齢者が住み慣れた地域で安心し て暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指します。そのために介護予防・健康づく りを進めるとともに、認知症の方を地域で支え見守る体制づくりを進めました。

ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業

- (ア) 磯子区認知症事業・高齢者虐待防止連絡会《12月》
- (イ) リーフレット増刷《6月》
- イ 区民理解の促進
- (ア) 認知症サポーター養成講座《通年》
- (イ) 普及啓発物品作成·配布《7月》
- ウ 普及啓発講演会 講演会形式を変更し、ボランティア向けの啓発を実施 《11 月》
- (2) 地域ケア会議
 - ア 個別ケース地域ケア会議及び包括レベル地域ケア会議 《通年開催 全6回(全て実施)》
 - イ 区レベル地域ケア会議《11月》
- (3) ロコモティブシンドローム(運動器の機能低下)予防 磯子区版ハマトレ(介護予防体操)DVD・リーフレット増版・配布《11月》



「元気づくりステーション (滝頭)」

19 障害者地域生活サ ポート事業

障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を 図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催しました。また、障害理解の促進に向けた区 民向け普及啓発を行いました。

[予算額:1,152,000円]

「決算額:1.128.226円]

<高齢・障害支援課>

(1) 障害者相談支援ネットワーク事業

ア 支援者学習会《全2回(全て実施)》

イ 障害者の災害対応力向上の支援

- (ア) 障害者関係機関による防災の意見交換
- (イ) 障害者の地域防災訓練への参加促進
- (2) 障害者调間等普及啓発
 - ア 障害者施設自主製品販売(こすもすショップ)《全12回(全て実施)》
 - イ 自殺予防週間パネル展《9月》
 - ウ 障害者週間パネル展《12月》
 - エ 障害関係事業所への区内障害者施設の自主製品紹介ガイド「いそごでさがそ」の配架委託《4月》
 - オ 精神障害者退院促進リーフレットの印刷《4月》

20 地域の居場所づく り支援事業

空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、 施設改修や活動などのための補助金を交付し支援を行いました。《2団体》

[予算額:2,100,000円] 【補助金の概要】

「決算額: 910.913 円] (1) 補助対象経費《上限 150 万円》 施設の改修等に伴う工事経費や、事業活動の実施に伴う経費等

<地域振興課>

(2) 補助期間 最大3年間

21 親子の笑顔サポー ト事業 重点

[予算額:3,669,000円]

くこども家庭支援課>

子どもへの関わり方に悩む養育者を支えることで虐待防止につなげ、日常の中に潜む不適切な関わり を親子の笑顔に変える支援について講師の選定等、執行方法を工夫して実施しました。また、虐待予防 の観点から養育支援世帯を地域で支え見守るネットワーク構築等を進めました。

- 「**決算額: 2.128.955 円**] (1) ひろがれ! 怒らない子育て
 - ア 怒らない子育て方法紹介講座《6月》

養育者や子育で支援に関わる人を対象に怒らない子育での方法 を紹介し、「怒らない子育て方法実践講座」や「怒らない子育てサ ポーター養成講座」につなぎました。

- イ 怒らない子育て方法実践講座
 - 《全2会場各2回(1会場実施、1会場中止)》*

未就学児の養育者を対象に、怒らずに子どもと上手に関わる方 法について学ぶ講座を実施しました。

ウ 怒らない子育てサポーター養成講座《7月》

子育て支援に関わる人を対象に、怒らない方法を周知し、養育 者に伝えることができるサポーターを養成しました。

- エ 「ほのぼの子育て」リーフレット配布・啓発事業
- (2) 『STOP!こども虐待』事業
 - ア エリア別虐待防止連絡会《全12回(9回実施、3回中止)》* 地域で生活する要保護児童や要支援児童などを支援するため、有識者を交え生活圏(中学校区) ごとに、地域関係機関と課題の共有を行い、連携を深めました。
 - イ 「愛の鞭ゼロ作戦」リーフレット配布・啓発事業
- (3) 親子のための法律相談《全6回(全て実施)》 子どもと女性の生活の安全を守るために、弁護士による専門相談を実施



「怒らない子育てサポーター養成講座」

22 子育て応援事業

[予算額: 4,486,000円]

くこども家庭支援課>

子どものいる家庭が健全に子育てを行えるよう、妊娠期から子育て期にわたる支援を行いました。また、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関と連携し、地域での子育て支援を進めました。

- [決算額:3,511,309 円] │(1) プレパパ出産・育児教室《全3回(1回実施、2回中止)》*
 - (2) 授乳相談《全12回(全て実施)》
 - (3) 赤ちゃん教室 《10 会場 各会場月1回(67回実施、29回中止)》*
 - (4) 保育ボランティアの研修と活用
 - ア 研修会《全4回(全て実施)》
 - イ 保育ボランティアの活用
 - (5) 出生を祝う事業 子どもの健やかな成長を願い、育児に取組む契機となるよう、 出生の記念となるアルバムを配付
 - (6) 子育て支援連絡会の協働開催《1月》 地域子育て支援拠点とともに、地域の子育てのネットワークを構築するための連絡会を開催
 - (7) 子育て支援マップの配布
 - (8) 発達障害児地域支援ネットワーク(はっちネット)事業
 - ア 区民向け講演会《11月》
 - イ 連絡会内部研修《11月》、事例検討《全2回(1回実施、1回中止)》*
 - ウ 関係機関(教職員)向け勉強会《中止》
 - エ 発達障害の理解や支援方法を掲載した冊子の配布



「プレパパ出産・育児教室」

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配 223,022円】

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 1月》
- (2) 磯子区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 2月(中止)》*
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
 - ア パネル展示《11月22日~29日 1階ホール》
 - イ プレパパ出産・育児教室での乳幼児揺さぶられ症候群予防啓発《全3回(1回実施、2回中止)》*
- (4) 児童虐待防止草の根啓発講座(区内保育園・幼稚園向け)

地域子育て支援拠点「いそピョ」事業【こども青少年局から区配 55,087,948 円)】

子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育 て情報の提供などを行いました。利用登録のうえ、無料で利用できる施設で、子育て支援に関わる方のための研修会や子どもの 預かりなども実施しました。

また、中学生ボランティア等を受け入れ、乳幼児とふれあう機会をつくりました。

<「いそピヨ」の7つの機能>

〈子育て家庭のために〉

- (1) 遊んで、交流のできる場を提供します(親子のひろば)
- (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします(子育て相談)
- (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します(情報の収集・提供事業)

〈子育て支援者のために〉

- (4) 支援者のネットワークをつくります(ネットワーク作り)
- (5) 支援者向けの研修会などを行います(人材育成機能)

〈地域の中での子どもの預かり合いの促進〉

(6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います

〈地域で子育て家庭を支えるために〉

(7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

23 保育園地域子育て 事業

市立保育園(東滝頭、洋光台第二)の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子の ふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭やその家族等を支援しました。

また、園児が保育園で花・野菜を栽培・展示するなど、地域の"緑花"をきっかけに、支援の輪を拡げ

[予算額:795,000円] ました。 [決算額:761,999円]

くこども家庭支援課>

(1) 育児支援事業

- ア 地域施設等への保育職員による出前保育事業 《全22回(15回実施、7回中止)》*
- イ 地域での育児イベントの開催《全3回(全て実施)》
- ウ 絵本や紙芝居の読み聞かせ、絵本の貸し出しコーナーの設置
- エ 親子の居場所・仲間作りの場の提供 《全7回(6回実施、1回中止)》* 新規
- (2) MY保育園事業

「出生を祝う事業」で配付したアルバムに赤ちゃんの手形・足型 をプレゼント

(3) 食育推進事業

「すくすく・もぐもぐ」(給食体験と育児相談)

- (4) 花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業 (ガーデンネックレス横浜関連事業)
 - ア 市立保育園での花・野菜の栽培と展示
 - イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布
 - ウ 民間保育園や地域の親子、高齢者等との花・野菜の栽培を通じ た交流



「MY保育園事業」



「花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業」

24 青少年育成活動助成事業

青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行い、青少年育成活動を推進しました。

[予算額:962,000円]

(1) 青少年育成活動への支援《2事業》(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援

[決算額:250,395円]

磯子区子ども会連絡協議会が行う活動への支援及び事業に対する補助の実施

<地域振興課>

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から区配 10,269,600円】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生等を対象に、高校進学に向けた個別学習支援や高校中退防止に向けた学習の仕方に関する相談支援等を行いました。

磯子区寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から区配 12,084,540円】

養育環境に課題があることなどから、日常の生活習慣などが身についていない小中学生(主に小学生)を対象に、生活能力の向上を図り、将来的に自立した生活を送ることができるよう支援を行いました。

25 国際交流推進事業

外国人区民の来庁が多い窓口へのテレビ電話通訳タブレットの導入による相談環境の整備充実を図り、生活をサポートしました。

[予算額:1,375,000円]

[決算額: 164,368円]

また、日本語ボランティアによる学びの場を支援しました。

<地域振興課>

(1) 国際交流事業

ア 窓口へのテレビ電話通訳タブレット端末配備《4月》

※国際局からの区配予算にて対応

- イ 市内および区内国際交流団体との連携《全2回(全て実施)》*
- ウ スピーチ大会等、外国人区民の方との交流イベントの実施《12月》 ※国際交流コーナーは令和3年3月31日をもって閉鎖
- (2) 日本語教室支援事業
 - ア 区内の日本語教室を対象とした情報共有や意見交換のための連絡会の開催《全3回(全て実施)》
 - イ 日本語ボランティア育成のための研修会の開催《全4回(3回実施、1回中止)》* なお、代替として研修テキストを配布《1月》

Ⅲ 安全・安心なまち

【予算額 17,938,000円】 【決算額 21,499,872円】

事 事 業 内 容 業 名 地域が主体となって行う防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、 26 地域と一緒につく る防災・減災事業 地域防災活動の担い手となるボランティア団体の活動支援等を行いました。 重点 また、令和3年度は、自助の取組を積極的に支援しました。 [**予算額**: 6, 758, 000 **円**] (1) 地域防災訓練等支援事業 [決算額:8,009,512円] ア 地域防災拠点の支援 (7) 感染症対策物品配備《7月》 <総務課> 感染症対策として、換気用のサーキュレーター、防護服を配備 <福祉保健課> (イ) スポットクーラーの配備《7月》 く生活衛生課> 夏季の避難生活の質を向上させるため、スポットクーラーを配備 「サーキュレーター」 (ウ) 物置の設置《5拠点》 備品の増加により手狭となった備蓄庫を拡充するため、物置を設置 イ 自治会町内会等が行う防災訓練の支援 (2) 地域の自助・共助啓発事業 ア 小中学生や子育て世代など様々な世代に対する防災出前学習の実施 《全14回(11回実施、3回中止)》* イ 家具転倒防止器具・感震ブレーカーの設置啓発 地震発生時における家具転倒防止対策の必要性や、感震ブレーカー設置による火災発生防止対策 の重要性について、見本キットを活用し防災講座開催時に啓発を実施

ウ トイレパック備蓄啓発

災害時は断水や下水管損壊などにより、各家庭のトイレが使用できないことが想定されることから、事前の備えとして簡易トイレ備蓄の重要性についての啓発を実施

また、希望する自治会町内会へ加入世帯数を上限として啓発用トイレパックを配付

(3) 災害時ペット対策啓発事業

ペットの飼い主に対して災害への備え、備蓄しておく物品や準備すべき事柄等について啓発を実施

- ア 地域防災拠点開設キットにペット同行避難対応編を追加《21 拠点 3月》 新規
- イ 地域防災拠点でのペット同行避難訓練実施支援《中止》*
- ウ 地域防災拠点訓練での啓発パネルの展示等《10月》
- エーペット同行避難訓練参加のきっかけづくりや、備えの啓発に活用する災害時非常持出袋の作成・配布《3月》

オ 災害時ペット対策の講習会《中止》*

(4) 防災関連マップ配布事業

区民生活マップ、防災マップを統合した「磯子区区民生活・震災時防災マップ」を転入者セットや 区役所窓口等にて配布

- (5) 防災ボランティア活動支援事業
 - ア 防災パネル展の開催《全2回(1回実施、1回中止)》*
 - イ 応急手当普及員の再講習の支援
- (6) 区災害対策本部運営強化事業
 - ア 区本部運営訓練《全3回(2回実施、1回中止)》* 関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施
 - イ 拠点動員者研修《全2回(全て実施)》 拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施
- (7) 災害時医療体制整備事業
 - ア 区医師会等関係機関と連携した医療救護隊訓練等《全3回(2回実施、1回中止)》
 - イ 関係機関等による情報受伝達訓練《全6回(5回実施、1回中止)》*

27 災害時要援護者支援事業

災害時に自力での避難等が困難な災害時要援護者の支援を目的として、自治会町内会等の取組支援や 福祉避難所の運営支援を行いました。また、災害時を含めた緊急時に備えて、救急医療情報キットを配布 しました。

[予算額:1,950,000円]

「決算額:1.443.035円]

(1) 災害時要援護者支援事業

/ // 7h=== >

ア 自治会町内会等の取組支援(名簿の作成等)

<総務課>

イ 要援護者の支援が円滑に進められるようリーフレットを作成

<福祉保健課>

(2) 福祉避難所支援事業 災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、発災時用の消耗品・備品を配備《1月》

<高齢・障害支援課>

(3) 救急医療情報キット配布事業 希望する区民に対し、救急医療情報キットを配布

28 「女性の視点」をい かした地域防災拠点 た。 運営支援事業

妊産婦や乳幼児が衛生的で安心して避難生活を送れるよう、必要な物資を地域防災拠点に配備しました。

[予算額:504,000円]

[決算額:423,687円]

<総務課>

(1) 防犯ブザー (ライト付) の配備《8月》 女性や子どもが避難所生活を送るうえで、犯罪被害に遭わないよう防犯ブザーを配備

(2) 乳児のための食料支援《8月》 アレルギー対応粉ミルク、離乳食セットの更新

29 地域防災土のう置 場設置事業 重点

近年多発している大雨・台風等による浸水災害への備えとして、区内4箇所に「十のうステーション」 を追加設置するとともに、地域と協働した土のう作りを実施することで発災時に活用を図りました。

[決算額:1,056,990円]

[予算額:1,590,000 円] (1) 土のうステーション設置《4箇所》

ア 設置場所の調整・決定《4~7月》

イ 十のうステーションの設置《7月》

<土木事務所>

(2) 地域での土のう作製講座

ア 職員が地域に出向き十のう作りを実演

杉田地区での実施《9月》

イ 地域への備蓄《100袋》



「土のうステーション」

30 災害時安否確認支 援事業

震災などの災害時において、自宅玄関などにバンダナを掲げ無事を知らせる手法を推進し、自治会町 内会による安否確認など、共助の取組がスムーズに行われるよう、安否確認バンダナの全戸配付をさら に進めました。

「予算額:725.000円]

[決算額:704,990円]

(1) 災害時安否確認バンダナ活用事業

ア 安否確認バンダナ外装更新《3月》

<総務課>

令和元年度作成分の安否確認バンダナについて、より長期保管に適した袋を購入し、令和2年度 作成分と同一の仕様になるよう外装を交換

31 地域·学校防犯力強 化事業 重点

犯罪のない安全で安心な街を実現するため、地域・学校・警察等と協力・連携し、防犯対策を進めまし た。

[**予算額:1,437,000円**] (1) 防犯活動支援事業

[決算額:1,318,093円]

<地域振興課>

- ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する物品の支援
- イ 安全安心メールの配信 《登録アドレス数 2,523 件、配信回数 27 回》
- ウ 防犯啓発キャンペーン《区内主要駅前等》 《全12回(全て中止)》*
- エ 磯子警察署と連携した特殊詐欺防止の取組(迷惑電話防止機器 の貸与)《111 台貸与》
- (2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営 ア 安全・安心まちづくり推進協議会《6月》及び功労者表彰《7月》 イ 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《10月》
- (3) 青色防犯パトロール



「迷惑電話防止機器」

32 交通安全啓発事業

[予算額:3,333,000円] [決算額:3,163,710円]

<地域振興課>

交通事故防止と安全意識の高揚を図るために交通安全指導と啓発活動を警察、交通安全協会等の団体 と連携して進めました。

(1) 交通安全指導

交通安全教室や研修会を警察署、交通安全協会、ボランティア団 体等と連携して実施

- ア 幼児交通安全教室《全40園(28園実施、12園中止)》*
- イ 児童交通安全教室・はまっ子交通安全教室 《全 16 校 (13 校実施、3 校中止)》*
- ウ 高齢者を対象とした交通安全指導
- (ア) 研修会《7月》
- (4) 参加体験型交通安全教室《10月》
- エ 大人への自転車マナー啓発 交通安全教室等で大人(保護者)向けの啓発を実施
- (2) 交通安全キャンペーン 各季キャンペーン《全4回(3回実施、1回中止)》*
- (3) スクールゾーン対策協議会への助成《16団体》



「はまっ子交通安全教室(汐見台小)」

駅周辺安全確保事業【道路局から区配 2.698,080円】

区内 5 駅(根岸駅、磯子駅、新杉田駅、京急杉田駅、洋光台駅)周辺における自転車等の放置を防止し、きれいで安全なまちづくりを目指すため、啓発誘導員を配置し自転車駐車場への誘導と放置防止を呼びかけました。また、自転車等が放置されている場合には、啓発札を車体にとめ、啓発を行いました。

【各駅における啓発委託業務日数】

・京急杉田駅《141 日》、根岸駅《35 日》、新杉田駅《93 日》、磯子駅《24 日》、洋光台駅《72 日》

33 食と暮らしの安全 確保・啓発事業

区民の安全で安心な生活を実現するため、健康危機管理の強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛 護に関する正しい情報を発信しました。

[決算額:612,933円]

<生活衛生課>

[予算額:641,000円] (1) 食品取扱施設の衛生確保 保育園等の簡易拭き取り検査《16 施設》*

(2) 食中毒、感染症予防対策

ア 食中毒予防キャンペーン《9月》

イ 感染症対策指導者養成研修会《全4回(全て中止)》* なお、代替として研修資料を送付《11月》

(3) 食と暮らしの衛生に関する情報発信

ア 衛生講習会(区民、施設従事者対象の出前講座)《34回》*

イ 地域活動、ボランティア配食サービス、こども食堂等の従事者向け食中毒予防講座 《全6回(全て中止)》*

ウ 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策・薬物乱用の パネル展《全3回(全て実施)》

エ ハチ・蚊・食中毒予防啓発イベントの開催《8月》

(4) 衛生害虫等対策

ア 広報よこはまでのハチ・蚊等に関する啓発《6月》

イ ハチの巣駆除機器の貸出し《3件》

(5) 動物適正飼育に関する啓発

ア 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布

イ 適正・終生飼育講演会、長寿犬表彰《11月》

ウ 猫の適正飼育支援(猫侵入防止機器の貸出し)《72件》

34 区総合調整費

[予算額:1,000,000円] [決算額:4,766,922円]

<総務課>

<地域振興課>

<戸籍課>

<高齢・障害支援課> <保険年金課> 区役所業務にかかる緊急な課題に迅速かつ柔軟に対応するための経費です。 また、3年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、備品などを購入しました。

- (1) アクリルパーテーションの追加購入《通年》
- (2) アクリルパーテーションによる聞きとりづらさ改善のために、窓口用マイク・スピーカーの購入 《 $1 \sim 2$ 月》
- (3) 洋光台駅前公園こどもログハウスにおもちゃなどを除菌するための機器の購入《3月》
- (4) 地域情報紙への新型コロナウイルスワクチン集団接種会場に関する記事掲載《9月》



「窓口用マイク・スピーカー」



「除菌装置」



議題2 令和4年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行状況について

1	予算総括表・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	-
---	--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 自主企画事業等執行状況一覧・・・・・・・・・・・・2

令和4年 8 月 磯 子 区

1 予算総括表

(単位:千円)

	区分	予 算 額	
自主	企画事業費	95, 888	
	I 地域の力と魅力にあふれるまち	【15事業】	53, 341
	Ⅱ ともに支えあう、暮らしやすいまち	【10事業】	25, 963
	Ⅲ 安全・安心なまち	【6事業】	16, 584
統合	事務事業費	49, 003	
	統合事務費		26, 942
	統合事業費		22, 061
区庁	舎・区民利用施設管理費	693, 521	
	合 計		838, 412

2 自主企画事業等執行状況一覧

【新規:新規事業、重点:重点事業】

I 地域の力と魅力にあふれるまち

【15事業 53,341千円】

地域活動のデジタル化に向けたサポートなど、自治会町内会をはじめとする地域で活躍する皆さまを引き続き支援するとともに、脱炭素化に向けた取組を推進します。

また、商店街振興などにより、地域経済の活性化を目指すとともに、磯子区の見どころや暮らしやすさなどの魅力を広く発信し、住みたい・住み続けたいまちの実現に向けて取り組みます。

事 業 名	事業內容
1 自治会町内会 I C	自治会町内会に対し、ICT利活用導入に係る費用の補助を実施し、オンラインでの会議や活動、情報の
T 利活用支援事業 重点	共有をはじめとした新しい地域活動を支援します。《全 10 団体 <u>5 団体交付済</u> 》
[予算額:1,800千円]	
<地域振興課>	

自治会町内会活動 デジタル化支援事業 新規・重点

自治会町内会に対し、ICTに関する出張講座及び相談会の実施、また、自治会町内会のデジタル化に係 るアドバイザーの派遣を行います。

「予算額:3.000 千円]

- (1) ICTに関する出張講座の実施《全10回(7団体申請 6回実施済)》
- (2) ICTに関する相談会の実施《全10回(4団体申請 2回実施済)》
- (3) デジタル化アドバイザー派遣の実施《5か所(3団体申請)》

<地域振興課>

3 環境行動推進事業 重点

脱炭素化等につながる区民の皆さまの行動を促進するため、省エネや緑化など、様々な普及・啓発活動を 推進します。

[予算額: 6, 782 千円] | (1) 脱炭素化推進事業 **新規**|

ア 太陽光パネル等の設置

<区政推進課> イ デジタルサイネージを活用した脱炭素化に関する普及啓発

<地域振興課> (2) いそごECOアクション事業

ア いそごこどもエコフェスタ

イ 夏休み いそごエコスクール《全1回実施済》

ウ グリーンカーテンの育成支援《47 か所》

エ 打ち水の実施支援

(3) 磯子のまち花いっぱい事業

ア 花の種配布事業

- (ア) 区民向けに花の種・球根の配布
- (イ) 花の育て方講座《全2回 1回実施済 9月》

イ 花と緑の維持管理

- (ア)区役所前の花時計の植替え《全6回 2回実施済》
- (イ) 駅前の花苗の植替え《全12回 3回実施済》

市民や企業と連携した緑のまちづくり事業【環境創造局から区配 2,035 千円】

- (1) 公園の魅力向上事業
 - ア 公園愛護会活動PR事業

公園愛護会の活動を周知する看板の製作、設置《35 か所》

- イ 区の花コスモスPR事業
- (7) 区内の公園愛護会及び公園の指定管理者へコスモスの種を配布し、公園で育成《37 か所》
- (イ) 種をランダムにまくことで色とりどりのコスモスが咲き誇る花壇「カクテルコスモス花壇」のモデル整備《3か所》

4 自治会町内会振興 事業

自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めます。また、自治会町内会長等 に感謝の意を表すとともに、行政と地域との信頼関係を深めます。

<地域振興課>

[**予算額**: 5, 174 **千円**] │ (1) 自治会町内会支援事業

ア 加入申込書(多言語版含む)・活動案内冊子の配布

- イ 会計講習会 《全4回実施済》
 - ウ 区連会資料の配送委託
- (2) 自治会町内会長感謝会《全1回 3月》
- (3) 自治会町内会役員等表彰《実施済》
- (4) 揭示板設置等補助事業

5 磯子まつり事業

区民・区内活動団体、区内企業等で構成する委員会が主体となり、区民まつりを開催します。区民の皆様 の磯子区への愛着と一体感を醸成していきます。

「予算額:4.300 千円]

「第46回磯子まつり」の開催(令和4年9月25日予定)

<地域振興課>



「第43回磯子まつり(令和元年度)」

6 商店街にぎわいづ くり事業

磯子区商店街連合会と連携し、磯子区の商店街の魅力を発信することにより、商店街を含めた地域コミュ ニティの活性化を図ります。

<地域振興課>

区役所屋外駐車場等で実施

- (2) 商店街魅力発信イベントの実施 磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗を巡ることで、商店 街の魅力を知っていただくイベントを実施
- (3) 商店街マップの配布

商店街を紹介する「いそご商店街MAP」を更新・印刷し、商店 街や区役所窓口、イベント等で配布することで、年間を通じて商店 街の情報及び魅力を発信



「いそご商店街宝くじ」



「商店街朝市」

7 健民祭応援事業

地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」を支援し、地域の連携力を強化します。《9地区》

「予算額: 2.714 千円]

<地域振興課>



「滝頭地区ミニ健民祭(令和3年度)」

区民スポーツ振興 事業

スポーツを通じた区民の健康づくりを促進するため、磯子区スポーツ協会加盟団体等が開催する区民スポ ーツ大会や教室を支援します。

《少年野球・綱引・剣道大会等 20事業程度》

「予算額:1.100千円]

<地域振興課>

地域で文化活動をしている団体への支援として、発表の場、鑑賞の場の提供や、いそご芸術文化祭への助 成を行います。

9 地域文化活性化事

業

- [予算額: 2, 128 千円] | (1) いそご芸術文化祭への助成《18 団体》
 - (2) 区民ホールギャラリー《43 団体》

<地域振興課>

- (3) 読書活動推進イベント《全1回実施済》
- (4) 第9回 ISOGO ダンスまつり (令和4年9月10日予定)

10 「区民のちから」発揮・活用事業

地域の課題を「区民のちから」で解決していくために、いそご区民活動支援センターを中心に、地域活動の担い手を育成するとともに、講座の実施や情報紙・ホームページを活用した情報提供により、活動グループ・団体を支援します。

[予算額:1,307千円]

<地域振興課>

(1) 活動参加促進事業

ア 担い手育成講座・入門編《1コース5回》

イ ボランティア応援隊事業

(2) 運営支援事業

ア 担い手育成講座・スキルアップ編《全2回》

イ 交流会《全2回》

ウ いそご地域活動フォーラム《全1回実施済》

エ スペース・機材の提供

オ 情報紙「いそつな」の発行

活動に関する情報の収集・相談窓口での提供

元気な地域づくり推進事業【市民局から区配 982 千円】

身近な地域における活動を積極的に支援するとともに、自治会町内会をはじめとする様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域を広げていくため、「人材づくり」や「組織づくり」など地域の取組を支援します。

(1) いそご地域づくり塾《全5回 10月~12月》

専門家による講義や実践者からの学び、受講生によるワークショップなどを通して、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした連続講座「いそご地域づくり塾」を実施します。

(2) 地域運営補助金《1団体交付済》

自治会町内会を含む複数の団体が連携した多世代交流や青少年育成などの取組を支援します。

【補助金の概要】

ア 補助金額 1年目50万円・2年目40万円・3年目30万円

イ 補助期間 最大3年間

11 区の魅力創出・発信 事業

磯子区の魅力を改めて区内外へ広く発信することで、区の魅力の再発見・PRにつなげ、区民の磯子区への愛着を醸成するとともに、区外からの誘客を促します。

[予算額:1,653 千円] (1) 磯子区の魅力発信

(1) 機子区の魅力発信 「磯子の逸品」パンフレットの改訂・配布

⟨区政推進課⟩ (2) 企業等連携推進事業

の 企業等連携推進事業 親子対象の企業見学バスツアーの実施《全2回 1回中止 12月》 なお、代替として企業による区内小学校への出前講座を実施予定

(3) 堀割川の魅力づくり活動支援 地域団体によるイベント・広報活動等の支援

12 まちの美化推進事業

環境行動を促進するため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づく3R(リデュース・リユース・リサイクル)について、様々な普及・啓発活動を推進します。また、区内美化推進重点地区等での清掃及びポイ捨て防止啓発を行い、清潔できれいな街づくりを推進します。

[予算額: 2, 465 千円]

<地域振興課>

(1) ヨコハマ3R夢アップ推進事業

ボランティア団体や事業者、資源循環局磯子事務所と連携し様々な機会や手法により啓発活動を実施 ア イベント等の機会を活用した啓発活動《6回実施済》

イ 環境教室《6回実施済》 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動

ウ 施設見学会《全1回実施済》

エ リサイクル工作教室《全2回実施済》

(2) 駅周辺清掃事業

ア 磯子駅周辺において、交通事業者や周辺事業者の協力による清掃活動の実施

イ 磯子駅周辺において、拾ったごみの量と質でポイントを競い合うイベント(スポGOMI)の開催

13 区民満足度向上事	区民満足度のさらなる向上のため、職員一人ひとりの窓口応対力の向上や人権意識の向上を図る研修等を		
業	実施するとともに、来庁者にとって利用しやすい庁舎環境の整備を行います。		
[予算額:7,241千円]	(1) 研修、講演会等の開催		
	ア 窓口外部評価《全1回》		
<総務課>	イ 応対力向上研修《全1回》		
	ウー人権啓発講演会《全1回》		
	(2) 区庁舎環境整備事業		
	来庁者がより利用しやすいような庁舎環境を整備		
	(3) 未来応援メッセージ事業 新規		
	区制 90 周年事業(平成 29 年度)のタイムカプセル郵便に「10 年後の自分へのメッセージ」を書いた		
	当時小学4年生が、5年経過し、中学校卒業を迎える令和4年度、卒業後の未来を応援するメッセージを		
	送ります。		
14 区づくり経営事業	区民ニーズを踏まえ、区の行政運営を効果的・効率的に推進するため、主要事業の企画・進行管理、区内		
	事業の総合調整等を実施します。		
[予算額:1,945千円]			
	(1) 運営方針の策定、周知《全1回実施済》		
<区政推進課>	(2) 区内事業の企画・総合調整		
15 広報・案内事業	磯子区区民生活・震災時防災マップ及び磯子区バスマップの改訂や庁舎案内窓口での来庁者案内を行いま		
	す。		
[予算額:7,552千円]			
	(1) 暮らしのガイドなど各種ご案内の転入者等への配布		
<総務課>			
<区政推進課>			
	(4) 来庁者への親切丁寧な庁舎案内を実施		
	(5) 区内の魅力的な風景等を撮影した広報素材を収集・発信		

Ⅱ ともに支えあう、暮らしやすいまち

【10事業 25,963千円】

身近な地域での支えあい活動など、令和3年度に策定した「第4期磯子区地域福祉保健計画」に基づく地域の皆さまの取組を積極的に支援するとともに、地域包括ケアシステムの構築を推進します。また、未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育て支援に引き続き取り組みます。

事業名	事業內容
16 磯子区地域福祉保	「誰もが幸せに暮らせるまち」を目指して、地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、「第
健計画推進事業	4期磯子区地域福祉保健計画(スイッチON磯子)」(計画期間:令和3年度~令和7年度)の推進を図り
	ます。
[予算額:6,749千円]	
	(1) 支援事業
<福祉保健課>	ア 策定・推進検討会《全3回 8・11・2月》
	イ スイッチON磯子補助事業
	(ア) 地域支えあい事業《9地区》
	(イ) 各地区別計画推進組織《9地区》
	(ウ) 地区別取組事業《9地区・93事業》
	ウ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修
	《全2回》
	エ 地域支えあい事業訪問員全体研修会《全1回 3月》

	(2) 普及啓発事業		
	アー広報媒体等による啓発		
	イ 啓発グッズ配布による計画の普及啓発		
	ウ 講演会の開催《全1回 10月》		
17 区民の健康づくり	区民が自らの健康に関心を持ち、主体的な健康づくりを身近な場所で実施できるよう、健康づくりに		
応援事業	関する知識や技術の普及・啓発を行います。さらに、身近な地域での健康づくり活動を進めていくため、		
	保健活動推進員の人材育成を行い、活動を支援します。		
[予算額:1,892千円]			
	(1) 出張!健康づくり応援隊《全3回 9・11・1月》		
<福祉保健課>	地域での催しに出張し、保健活動推進員や食生活等改善推進員とともに健康づくりに関する啓発を		
	実施		
	(2) がん検診啓発事業		
	医師会・区内医療機関と連携したがん検診・特定健診受診勧奨		
	(3) 保健活動推進員関連事業		
	ア 保健活動推進員研修《全3回 1回実施済 11・1月》		
	イの保健活動推進員活動支援		
	(4) 乳幼児食育事業		
	ア <u>出張栄養相談</u> 《全 12 回 <u>5 回実施済</u> 》		
	イ はじめての離乳食教室《全12回 4回実施済 1回中止》		
	ウ おいしいお話よみきかせ《全2回 8・12月》		

18 高齢者みんなで支 えるまちづくり事業

[予算額:1,396 千円]

<高齢・障害支援課>

超高齢社会が進み、団塊の世代が後期高齢者になる 2025 年に向け、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指します。そのために介護予防・健康づくりを進めるとともに、認知症の方を地域で支え見守る体制づくりを進めます。

(1) 認知症普及啓発

ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業

- (7) 磯子区認知症事業·高齢者虐待防止連絡会 《全1回 12月》
- (イ) リーフレット増刷
- イ 区民理解の促進
- (ア) 認知症サポーター養成講座
- (1) 普及啓発物品作成・配布
- ウ 普及啓発講演会 認知症当事者による講演会を実施《全1回 11月》
- (2) 地域ケア会議

ア 個別ケース地域ケア会議及び包括レベル地域ケア会議 イ 区レベル地域ケア会議《全1回 12月》

(3) フレイル**※**予防

磯子区版ハマトレ(介護予防体操) D V D・リーフレット 増版・配布

※ 加齢に伴い心身の機能等(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態を意味する。



「介護予防グループ活動(根岸)」

ポート事業

障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を 図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催します。また、障害理解の促進に向けた区民 向け普及啓発を行います。

「予算額:934 千円]

<高齢·障害支援課>

(1) 障害者相談支援ネットワーク事業

ア 支援者学習会《全2回 10・2月》

- イ 障害者の災害対応力向上の支援
- (ア) 障害者関係機関による防災の意見交換
- (イ) 障害者の地域防災訓練への参加促進
- (2) 障害者週間等普及啓発
 - ア 障害者施設自主製品販売(こすもすショップ)《全12回 5回実施済》
 - イ 自殺予防週間パネル展《全1回 9月》
 - ウ 障害者週間パネル展《全1回 12月》
 - エ 障害関係事業所への「いそごでさがそ」の配架委託《全1回実施済》

20 地域の居場所づく り支援事業

空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、 施設改修や活動などのための補助金を交付し支援を行います。《3団体交付済》

[予算額:2,600 千円]

【補助金の概要】

(1) 補助対象経費《上限 150 万円》

- 施設の改修等に伴う工事経費や、事業活動の実施に伴う経費等 <地域振興課>
 - (2) 補助期間 最大3年間

21 親子の笑顔サポー ト事業

[予算額: 2, 298 千円]

<こども家庭支援課>

子どもへの関わり方に悩む養育者を支えることで虐待防止につなげ、日常の中に潜む不適切な関わり を親子の笑顔に変える支援を実施します。また、虐待予防の観点から養育支援世帯を地域で支え見守る ネットワーク構築等を進めます。

(1) ひろがれ!怒らない子育て

ア 怒らない子育て方法紹介講座《全1回実施済》

養育者や子育て支援に関わる人を対象に怒らない子育ての方法 を紹介し、「怒らない子育て方法実践講座」や「怒らない子育てサポーター養成講座」につなぎます。

- イ 怒らない子育て方法<u>実践講座</u>《2会場 各会場2回 <u>11・2月</u>》 未就学児の養育者を対象に、怒らずに子どもと上手に関わる方法 について学ぶ講座を実施します。
- ウ 怒らない子育で<u>サポーター養成講座</u>《全1回 <u>9月</u>》 子育で支援に関わる人を対象に、怒らない方法を周知し、
- 養育者に伝えることができるサポーターを養成します。
- エ 「ほのぼの子育て」リーフレット配布・啓発事業
- (2) 『STOP!こども虐待』事業
 - ア エリア別虐待防止連絡会《区内全域6地区 各地区2回 3回実施済》 地域で生活する要保護児童や要支援児童などを支援するため、有識者を交え生活圏(中学校区) ごとに、地域関係機関と課題の共有を行い、連携を深めます。
 - イ「愛の鞭ゼロ作戦」リーフレット配布・啓発事業
- (3) 親子のための法律相談《全6回 2回実施済 9・11・1・3月》 子どもと女性の生活の安全を守るために、弁護士による専門相談を実施します。子どもと女性の 生活の安全を守るために、弁護士による専門相談を実施します。



「怒らない子育てサポーター養成講座」

22 子育て応援事業 重点

子どものいる家庭が健全に子育てを行えるよう、妊娠期から子育て期にわたる支援を行います。また、 地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関と連携し、地域での子育て支援を進めます。

- 「予算額: 6.886 千円] | (1) プレパパ出産・育児教室《全3回 1回実施済 10・2月》
 - (2) 授乳相談《月1回》
- <こども家庭支援課> (3) 赤ちゃん教室《10 会場 各会場月1回 4回中止》
 - (4) 保育ボランティアの研修と活用
 - ア 研修会《全4回 2回実施済 11・12月》
 - イ 保育ボランティアの活用
 - (5) 出生を祝う事業 新規

子どもの健やかな成長を願い、育児に取組む契機となるよ う、写真の他、手形足形の成長記録も残せるアルバムを作成・ 配什

子育て支援の各会場(赤ちゃん教室、地域子育て支援拠点、 公立保育園等) で手形足形をとれるようにし、幅広い子育て 支援につなげます。



「プレパパ出産・育児教室」

- (6) 子育て支援連絡会の協働開催《全1回 1月》 地域子育て支援拠点とともに、地域の子育てのネットワークを構築するための連絡会を開催
- (7) 子育て支援マップの配布 新規 デザインを変更し、使いやすく持ち運びしやすい小冊子版を作成し配布。二次元コードの添付によ り、より詳しい情報を取得できるようにします。
- (8) 発達障害児地域支援ネットワーク(はっちネット)事業
 - ア 区民向け講演会《全1回 10月》
 - イ 連絡会内部研修《全1回 11月》・事例検討《全2回9・1月》
 - ウ 関係機関(教職員)向け勉強会《全1回 8月》
 - エ 発達障害の理解や支援方法を掲載した冊子の配布

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配 300 千円】

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 全1回 1月》
- (2) 磯子区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 全2回 1回実施済 2月》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発

ア パネル展示《全1回 11月》

イ プレパパ出産・育児教室での乳幼児揺さぶられ症候群予防啓発《全3回 1回実施済 10・2月》

(4) 児童虐待防止草の根啓発講座(区内保育園・幼稚園向け)

地域子育で支援拠点「いそピヨ」事業【こども青少年局から区配 59.857 千円】

子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育 て情報の提供などを行います。利用登録のうえ、無料で利用できる施設で、子育て支援に関わる方のための研修会や子どもの預 かりなども実施しています。

また、中学生ボランティア等を受け入れ、乳幼児とふれあう機会をつくっています。

<「いそピヨ」の7つの機能>

〈子育て家庭のために〉

- (1) 遊んで、交流のできる場を提供します (親子のひろば)
- (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします(子育て相談)
- (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します(情報の収集・提供事業)

〈子育て支援者のために〉

- (4) 支援者のネットワークをつくります(ネットワーク作り)
- (5) 支援者向けの研修会などを行います(人材育成機能)

〈地域の中での子どもの預かり合いの促進〉

(6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います

〈地域で子育て家庭を支えるために〉

(7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

23 保育園地域子育て 事業

「予算額:827千円] ます。

市立保育園(東滝頭、洋光台第二)の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子の ふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭を支援します。

また、園児が保育園で花・野菜を栽培・展示するなど、地域の"緑花"をきっかけに、支援の輪を拡げ

くこども家庭支援課>(1) 育児支援事業

- ア 地域施設等への保育職員による出前保育事業 《全22回 8回実施済み 毎月実施予定》
- イ 地域での育児イベントの開催 《全3回 1回実施済 10·11月》
- ウ 絵本や紙芝居の読み聞かせ、絵本の貸し出しコーナーの設置
- エ 親子の居場所・仲間作りの場の提供 《全7回 2回実施済 9・10・11・12・1月》
- (2) MY保育園事業

「出生を祝う事業」で配付したアルバムに赤ちゃんの手形・足型 をプレゼント

- (3) 食育推進事業 (すくすく・もぐもぐ相談事業)
 - ア 給食体験と育児相談の実施
 - イ 給食レシピの配布
- (4) 花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業
 - ア 市立保育園での花・野菜の栽培と展示
 - イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布
 - ウ 民間保育園や地域の親子、高齢者等との花・野菜の栽 培を通じた交流



「MY保育園事業」



「花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業」

24 青少年育成活動助成事業

青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行い、青少年育成活動を推進します。

「予算額:962 千円]

- (1) 青少年育成活動への支援《8事業》
- (2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援 磯子区子ども会連絡協議会が行う活動への支援及び事業に対する補助の実施

<地域振興課>

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から区配 14.437 千円】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生等を対象に、高校進学に向けた個別学習支援や高校中退防止に向けた学習の仕方に関する相談支援等を行います。

磯子区寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から区配 11.970 千円】

養育環境に課題があることなどから、日常の生活習慣などが身についていない小中学生(主に小学生)を対象に、生活能力の 向上を図り、将来的に自立した生活を送ることができるよう支援を行います。

25 国際交流推進事業 重点

[予算額:1,419 千円]

<地域振興課>

外国人区民の来庁が多い窓口へのテレビ電話通訳タブレットの導入による相談環境の整備充実を図り、生活をサポートします。また、国際交流ラウンジ新設に係る準備・周知等を実施します。 日本語ボランティアによる学びの場を支援します。

- (1) 国際交流事業
 - ア 窓口へのテレビ電話通訳タブレット端末配備等
 - イ 市内および区内国際交流団体との連携
- (2) 国際交流ラウンジ事業 **新規** 国際交流ラウンジ新設に係るチラシ・パンフレット作成等
- (3) 日本語教室支援事業
 - ア 区内の日本語教室を対象とした情報共有や意見交換のための連絡会の開催 《全3回 1回実施済 8・2月》
 - イ 日本語ボランティア育成のための研修会の開催《全3回 11・12月》

国際交流ラウンジの新設【国際局から区配 17,000 千円】 新規

近年磯子区の外国人人口は増加傾向にあり、外国人比率も市全体よりも高い比率で推移しています。今後も増加が見込まれる外国人区民への対応を進め、更なる多文化共生の実現を目指すため、磯子区に国際交流ラウンジを新たに開設します。

(令和5年2月6日開設予定)

<国際交流ラウンジの主な機能>

- ・外国人市民に対する情報提供・相談機能
- ・国際交流事業、日本語教室事業 など



「折り紙体験で国際交流(令和3年度)」



「日本語教室事業(令和3年度)」

Ⅲ 安全・安心なまち

【6事業 16.584千円】

震災や激甚化している風水害に備えた自助・共助の取組への支援や啓発を着実に実施するとともに、外国人の方など、多様な避難者にも対応した災害対策を進めます。また、地域・学校・警察等と連携して、防犯や交通安全などの地域を守る取組を推進し、地域の皆さまの安全・安心な暮らしの実現を目指します。

事 業 名

事 業 内 容

地域が主体となって行う防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、

26 地域と一緒につく る防災・減災事業 重点

(1) 地域防災訓練等支援事業

[予算額:8,288千円]

ア 地域防災拠点の支援

<総務課> <福祉保健課> <生活衛生課> (ア) センサー式体温計の配備《21 拠点》 感染症拡大防止のため、センサー式体温計を配備

地域防災活動の担い手となるボランティア団体の活動支援等を行います。

- (イ) 多言語翻訳機の配備《21 拠点》 外国人等の避難者の多言語に対応するため、多言語 翻訳機を配備
- (ウ) カゴ台車の配備《21 拠点》 備蓄庫スペースを有効活用するため、カゴ台車を 配備



「センサー式体温計」

「カゴ台車」

(エ) 地域防災拠点運営委員向け講習会の実施《全1回 12月》 発災時の円滑な拠点運営や、拠点訓練の充実を図るため、運営委員向けの講習会を実施

- (オ) 物置の設置《4拠点》 備品の増加により手狭となった備蓄庫を拡充するため、物置を設置
- (カ) 備蓄食品の充実 アレルギー対応食品の備蓄、離乳食セット等の更新
- (2) 地域の自助・共助啓発事業
 - ア 防災講座の実施《全30回 6回実施済》

家具転倒防止器具、トイレパック及び災害時安否確認バンダナなど大規模地震等に対する自助・ 共助の取組を啓発

イ 感震ブレーカー設置補助 新規

「横浜市地震防災戦略における地震火災対策方針」対象地域を区域に含む自治会町内会等を対象に感震ブレーカーの購入・設置費用の一部を市に上乗せし補助

(3) 災害時ペット対策啓発事業

ペットの飼い主に対して災害への備え、備蓄しておく物品や準備すべき事柄等について啓発を実施

- ア 地域防災拠点でのペット同行避難訓練実施支援
- イ 地域防災拠点訓練等での啓発パネルの展示
- ウ ペット同行避難訓練参加のきっかけづくりや、備えの啓発に活用する災害時非常持出袋の作成・ 配布
- エ 災害時ペット対策の講習会《全1回(全て中止)》
- (4) 防災関連マップ配布事業

区民による自発的な防災・減災活動に繋げていくため、磯子区区民生活・震災時防災マップ、各種 ハザードマップを配布することにより啓発を実施

- (5) 防災ボランティア活動支援事業
 - ア 防災パネル展の開催《全2回 8・1月》
 - イ 応急手当普及員の再講習の支援

(6) 区災害対策本部強化事業

- ア 区本部運営訓練《全3回 1回実施済 9・1月》 関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施
- イ 拠点動員者研修《全2回 8・12月》 拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施
- (7) 災害時医療体制整備事業
 - ア 区医師会等関係機関と連携した、医療救護隊訓練等

《全3回 10・11・1月》

イ 関係機関等による情報受伝達訓練

《全6回 3回実施済 10·12·2月》

27 災害時要援護者支援事業

災害時に自力での避難等が困難な災害時要援護者の支援を目的として、自治会町内会等の取組支援や 福祉避難所の運営支援を行います。また、災害時を含めた緊急時に備えて、救急医療情報キットを配布し ます。

[予算額:1,395 千円]

<総務課>

<福祉保健課>

<高齢・障害支援課>

(1) 災害時要援護者支援事業 自治会町内会等の取組支援(名簿の作成等)

- (2) 福祉避難所支援事業 災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、発災時用の消耗品・備品を配備
- (3) 救急医療情報キット配布事業 希望する区民に対し、救急医療情報キットを配布

28 地域·学校防犯力 強化事業

犯罪のない安全で安心なまちを実現するため、地域・学校・警察等と協力・連携し、防犯対策を進めます。

[予算額:1,311 千円]

<地域振興課>

(1) 防犯活動支援事業

- ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する物品の支援
- イ 安全安心メールの配信
- ウ 防犯啓発キャンペーン《区内主要駅前等》
- エ 磯子警察署と連携した特殊詐欺防止の取組(迷惑電話 防止機器の貸与)
- (2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営
 - ア 安全・安心まちづくり推進協議会《全1回実施済》及び 功労者表彰《全1回 9月》
 - イ 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《全1回 10月》
- (3) 青色防犯パトロール



「迷惑電話防止機器」

29 交通安全啓発事業

交通事故防止と安全意識の高揚を図るために交通安全指導と啓発活動を警察、交通安全協会等の団体 と連携して進めます。

「予算額:3.595 千円]

<地域振興課>

(1) 交通安全指導

交通安全教室や講習を警察署、交通安全協会、ボランティア 団体等と連携して実施

- ア 幼児交通安全教室《全40 園 11 園実施済》
- イ 児童交通安全教室・はまっ子交通安全教室 《全 16 校 4 校実施済》
- ウ 高齢者を対象とした交通安全講習

 《全2回 1回実施済 10月》
- エ 大人への自転車マナー啓発 交通安全教室等で大人(保護者)向けの啓発を実施
- (2) 交通安全キャンペーン各季キャンペーン《全4回 2回実施済》
- (3) スクールゾーン対策協議会への助成《16団体》



「児童交通安全教室(磯子小)」

駅周辺安全確保事業【道路局から区配 2.627 千円】

区内 5 駅(根岸駅、磯子駅、新杉田駅、京急杉田駅、洋光台駅)周辺における自転車等の放置を防止し、きれいで安全なまちづくりを目指すため、啓発誘導員を配置し自転車駐車場への誘導と放置防止を呼びかけます。また、自転車等が放置されている場合には、啓発札を車体にとめ、啓発を行います。

30 食と暮らしの安全 確保・啓発事業

区民の安全で安心な生活を実現するため、健康危機管理の強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛 護に関する正しい情報を発信します。

[予算額:995 千円] |(1) 食品取扱施設の衛生確保 保育園等の簡易拭き取り検査《全60施設 16施設実施済》

<生活衛生課>(2) 食中毒、感染症予防対策

ア 食中毒予防キャンペーン《全1回 9月》

イ 感染症対策指導者養成研修会《全4回 10月》

- (3) 食と暮らしの衛生に関する情報発信
 - ア 衛生講習会(区民、施設従事者対象の出前講座)《全50回 17回実施済》
 - イ 地域活動、ボランティア配食サービス、こども食堂等の従事者向け食中毒予防講座 《全6回 2回実施済 10月·11月》
 - ウ 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策・薬物乱用防止のパネル展 《全4回 1回実施済 8月・9月・11月》
- (4) 衛生害虫等対策

ア 広報よこはまでのハチ・蚊等に関する啓発《全1回実施済》

イ ハチの巣駆除機器の貸出し《11件》

- (5) 動物適正飼育に関する啓発
 - ア 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布
 - イ 適正・終生飼育講演会、長寿犬表彰《全1回 11月》
- (6) 猫の飼育問題解決支援事業
 - ア 猫の適正飼育支援(猫侵入防止機器の貸出し)《15件》
 - イ 地域猫活動の支援

31 区総合調整費

[予算額:1,000 千円]

<総務課>

区役所業務にかかる緊急な課題に迅速かつ柔軟に対応するための経費です。



議題3 令和5年度磯子区予算編成の考え方(案)について

令和4年 8 月 磯 子 区

令和5年度磯子区予算編成の考え方(案)について

令和5年度においては、区の基本目標である「地域の皆さまとともにつくる 笑顔あふれるまち・いそご」の実現に向け て、下記の3本の柱の施策を推進します。

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、引き続き適切な対策を講じながら、既存事業の見直しや新たに取り組むべき 事業を検討し、区を取り巻く情勢等に基づき、将来を見据えた幅広い視点で、予算編成を行います。

また、「財政ビジョン」、「新たな中期計画」、「行政運営の基本方針」を踏まえ、区独自の新たな財源確保も検討します。

1 地域の力と魅力にあふれるまち

- ・地域活動のデジタル化支援
- ・地域経済の活性化、商店街振興
- 2 ともに支えあう暮らしやすいまち
 - ・地域での支えあい活動への支援
 - ・多様化するニーズに対応した子育て支援
- 3 安全・安心なまち
 - ・震災・風水害に備えた自助・共助の取組支援・防犯活動への支援
 - ・ 交通安全の啓発

- ・脱炭素社会の実現に向けた取組
- ・区の魅力創出・発信
- ・地域包括ケアの推進
- ・新設する国際交流ラウンジと連携した多文化共生の推進